

## 2017 生物科 高大連携授業

生態学 講演（6月23日）

3年生理系生物選択の生徒たちは、京都大学大学院 人間・環境学研究科の先生による、生態学の講義を受けました。実際に海外のフィールドで両生類の調査をされている先生の講義を聞き、教室に連れてきていただいた両生類にさわって学ぶことで、生徒達はおおいに知的好奇心が刺激された様子でした。

「実際にフィールドで調査している人がどんなことをしているのかがわかり、生物の調査に興味を持った」「サンショウウオの感触など、座学では分からないことを知ってこそ、興味も生まれるし理解も進むし、新たな疑問も生まれると実感しました」といった感想が聞かれました。



京都大学 電子顕微鏡実習（7月8日）

1年生の希望した生徒達は7月8日に京都大学農学部での電子顕微鏡の実習に参加しました。走査型電子顕微鏡と透過型電子顕微鏡の2種類の顕微鏡について、その仕組みについて講義を受け、操作を体験させてもらいました。生徒達は、「自分で顕微鏡の操作ができたのが楽しかった」「私が持ちよった試料を加工して観察させてもらえたので良かった」と、楽しんで実習に参加していました。



### DNA断片の電気泳動（7月18日）

3年生理系生物選択の生徒たちは、大阪教育大学教育学部の先生による、DNA断片の電気泳動実習に参加しました。

大学や研究室で行われている先端のバイオテクノロジーに触れることができ、生徒達は、大学での研究活動の具体的なイメージができたようです。

「実験では使うものには全て理由があり、それを自分で考えながら実験を組み立てることなど、大学以降の基本となりそんなことを色々学べた」「大学の先生に理系としての進路のことなどを質問できて良かった」といった感想が聞かれました。

